

第 36 回全国高等学校総合文化祭
放送部門参加要領 (案)

- 1 目的 (1) 全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。
(2) 作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめ直す。
(3) 美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現のすばらしさを再認識する

- 2 日時 平成 24 年 8 月 11 日 (土) 9:00~18:00 (予定)
12 日 (日) 9:00~18:00 (予定)

- 3 会場 富山国際会議場 (開会式・閉会式、AP 部門、VM 部門、CM 部門、交流会)
〒930-0084 富山市大手町 1 番 2 号 TEL (076) 424-5931 FAX (076) 493-7170
富山市民プラザ (アナウンス部門、朗読部門)
〒930-0084 富山市大手町 6 番 14 号 TEL (076) 493-1313 FAX (076) 493-1317

- 4 参加資格 全国高等学校総合文化祭開催基準規程第 10 条に基づき、「高総文祭参加資格」を有する者とします。

5 部門及び 発表者・ 出品数	(1) アナウンス部門	3名
	(2) 朗読部門	3名
	(3) オーディオピクチャー (AP) 部門	1作品
	(4) ビデオメッセージ (VM) 部門	2作品
	(5) CM部門 (富山大会特設部門)	1作品

※開催県については、それぞれの部門について 2 倍まで可とします。

- 6 発表・出品
基準
- (1) アナウンス部門
ア 郷土の話題を全国の高校生に伝える内容の原稿を作り発表してください。
イ 発表時間は、学校名、氏名を含めて 1 分 30 秒以内とします。
ウ JPEG 形式のデジタル静止画像 (5 枚以内) を併用することができます。
エ デジタル静止画像は、パソコンからビデオプロジェクター 1 台で投影するものとします。
オ デジタル静止画像の投影は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。
カ デジタル静止画像のデータは、CD-R により提出してください。
キ BGM は使用できません。

- (2) 朗読部門
ア それぞれの郷土にゆかりのある作家または作品の中から原文のままを一部選んで原稿としてください。
イ 発表時間は、学校名、氏名、作者名および作品名を含めて 2 分以内とします。
ウ CD-R による効果音や BGM を併用することができます。
エ 再生と音量調節は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。
オ デジタル静止画像は使用できません。

- (3) オーディオピクチャー (AP) 部門

- ア 郷土に関する話題を取り上げた作品にしてください。
 - イ CD-Rによるステレオ音声と JPEG形式のデジタル静止画像（25画像以内）を併用する作品とします。
 - ウ ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問いません。
 - エ 発表時間は5分以内とします。
- (4) ビデオメッセージ (VM) 部門
- ア 郷土に関する話題を取り上げた作品にしてください。
 - イ 自校オリジナルのビデオ作品とします。
 - ウ 発表時間は5分以内とします。
- (5) CM 部門
- ア 30秒の作品（25秒～30秒）とします。
 - イ 作品中に大会期間中に富山県内で取材した映像を10秒以上入れることとします。
 - ウ 高校生の視点でとらえた富山県を映像でアピールする作品とします。
 - エ 著作物の使用にあたって、BGMは本県の指定した音楽（著作権フリーのもの）を使うことができます。その他の音源については、今後の利用に支障のないように許諾を求め、かつ許諾済みのもののみ使用してください。
 - オ 著作物の使用にあたっては、使用許諾を得た上で著作物の出所を明確にしてください。また著作権者人格権に関わるものについては、必要な範囲で事前に許諾を得ておいてください。
 - カ 肖像権に関わるものは、撮影時に番組の趣旨を伝えた上で許諾を得てください。
 - キ 制作は各県代表チーム（単独校でも複数校でも可）によるものとします。
 - ケ 作品は大会2日目の13:00を締め切りとし、事務局に提出してください。
 - コ 全ての作品について、富山県が自由に5年間使用できるものとします。ただし富山県が作品を使用する際は、その利用規程を別途定めるものとします。

7 規 格

- (1) デジタル静止画像（アナウンス部門）
- ア ビデオプロジェクターにより、パソコンから JPEG形式のデジタル静止画像（5画像以内）を投影するものとします。
 - イ ビデオプロジェクターを1台使用できます。
 - ウ デジタル静止画像の投影は、台本にしたがって開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。
 - エ デジタル静止画像のデータは CD-Rにより提出してください。
 - オ 静止画像の投影解像度は XGA（1024×768）です。解像度はこの範囲に収めてください。
 - カ 静止画像の上映ソフトは Irfan View32 日本語最新版とします。
- (2) デジタル静止画像（AP 部門）
- ア ビデオプロジェクターにより、パソコンから JPEG形式のデジタル静止画像（25画像以内、総容量は100MB以内）を投影するものとします。
 - イ ビデオプロジェクターを1台使用できます。
 - ウ デジタル静止画像の投影操作は発表校が行ってください。
 - エ デジタル静止画像のデータは CD-Rにより提出してください。
 - オ 静止画像の投影解像度は XGA（1024×768）です。解像度はこの範囲に収めてください。

カ 静止画像の上映ソフトは IrfanView32 日本語最新版とします。

(3) 音声再生 (朗読部門・AP 部門)

ア CD-R に 1 作品分を再生順に録音したもの提出してください。

イ CD-R には CD-DA 形式で録音してください。

ウ 事前のチェックにおいてディスクエラー等の理由で正しく再生できない場合は、発表校に対し問い合わせをすることがあります。

エ 再生と音量調節は、台本に従って開催県が担当しますが、朗読部門に限り希望により発表校で行うこともできます。

(4) 動画再生 (VM 部門)

ア DVD-VIDEO 形式 (MPEG-2 コーデック・NTSC 規格 720×480 画素) で記録された DVD-R を提出してください。

イ アスペクト比はすべて 4:3 とします。16:9 など他のアスペクト比については、上映時に上下に黒い帯が出たり、縦横比が変わったりすることもありますので、予めご了承ください。

ウ 作品本編の前後に 5 秒間の静止画によるテストパターン (形式は自由) を録画してください。

エ 事前のチェックにおいてディスクエラー等の理由で正しく再生できない場合は、発表校に対し問い合わせをすることがあります。

オ 作品の再生は開催県が行います。

(5) CM 部門

ア 作品は MPEG-2 コーデック (ハイビジョンも可) とし、大会事務局から貸与した記憶媒体に記録してください。(記録媒体は USB メモリーもしくは SD カード)

イ アスペクト比は 16:9 もしくは 4:3 とします。

ウ 作品本体の前後に 5 秒程度のテストパターンを入れ、テストパターンには制作校の県名、校名を指定の場所に入れてください。テストパターンは、貸与した記憶媒体中に静止画像 (JPEG フォーマット) をあらかじめ用意しておきますのでそれを利用してください。

(6) 共通事項

ア 著作権などに関して権利者の許諾が必要な場合は、出場各校で所要の手続きをしてください。

イ 各部門とも、提出作品はほかのコンクール等に参加していないものとします。

8 発表順

- (1) 福島大会の都道府県代表者会議において抽選を行い、開催県以外の都道府県 46+開催県 2 の合計 48 エントリーを、部門ごとに 6 エントリーずつ 8 つのグループに分けます。
- (2) グループ分けにおいて、運営上必要がある場合にグループの変更を開催県が依頼することがあります。
- (3) 各グループ内の発表順は、抽選結果に基づき開催県事務局で決定します。
- (4) CM 部門の発表はグループ分けとは別に開催県で決定します。

9 審査講評
及び表彰

- (1) 審査および講評は、開催県で委嘱した審査員により行います。
- (2) 各グループ (AP 部門は 2 グループごと) 内の部門ごとの順位をポイント化し、最も高い合計点の発表・作品に優秀賞を授与します。また、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に特別賞を授与します。なお、CM 部門の表彰は別

途案内します。

- (3) (2) のポイントを (CM 部門を除く) 全部門で合計し、合計点が 1 位の都道府県に対して文部科学大臣賞、2 位の都道府県に対して文化庁長官賞を授与します。
- (4) 講評会、表彰式は閉会式に先立って行います。

10 リハーサル AP 部門についてのみ、希望校は次の日程で行います。

- (1) 日 時 平成 24 年 8 月 10 日 (金) 12:00 より (予定)
- (2) 場 所 富山国際会議場

11 交流会 次のとおり生徒の交流会を行います。

- (1) 日 時 平成 24 年 8 月 12 日 (日)
- (2) 場 所 富山国際会議場 メインホール
- (3) 内 容 未 定

時程については調整中とする

12 関係会議 次のとおり放送専門部関係会議を行います。

- (1) 日 時
 - ア 六県会議 平成 24 年 8 月 10 日 (金) 14:00~16:00 (予定)
 - イ 都道府県代表者会議 平成 24 年 8 月 10 日 (金) 16:00~17:00 (予定)
 - ウ 顧問会議 平成 24 年 8 月 10 日 (金) 17:00~18:00 (予定)
- (2) 場 所 富山国際会議場 多目的会議室ほか

13 参加校推薦 各都道府県の高等学校 (芸術) 文化連盟または教育委員会の指示に従ってください。
書の送付

- 14 参加料に (1) 参加料 1,000 円/人
- ついて (2) 納入について 後日公表する「参加要項」でお知らせします。

15 作品及び 各都道府県単位で一括して送付してください。
台本の提出

16 その他 詳細については平成 24 年 3 月に送付する「参加要項」等でお知らせします。

17 事務局 〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7
富山教育委員会 生涯学習・文化財室 全国高等学校総合文化祭推進班内
第 36 回全国高等学校総合文化祭富山県実行委員会事務局
TEL (076) 444-8907 FAX (076) 444-4434
URL <http://www.soubun2012.tym.ed.jp/>
Email soubun2012@tym.ed.jp

18 部門の 問い合わせ 〒930-0175 富山市願海寺水口 444
富山国際大学付属高等学校内
富山県高等学校文化連盟放送専門部部会代表
兼放送部門開催準備事務局長 瀬川 哲示
TEL (076) 434-0577 FAX (076) 434-1974
Email : hoso@tym.ed.jp